

1 設立経緯と目的

● 安定・安価な 「民間による地域熱供給事業会社」

もりもりバイオマス株式会社は、環境省・林野庁の事業採択を受け2014年度より開始した実証事業「あわら三国もりもりバイオマス（あわら三国木質バイオマスエネルギー事業協議会）」の3年間の活動で得られた事業ノウハウを引き継ぎ、民間事業として運営してゆくために設立されました。「地球に優しい地産地消の熱エネルギー」を安定・安価で提供し続けることを目的とし、あわせて、あわら三国エリアでの木質バイオマス熱エネルギー利用システムの普及促進を目指します。

● 設備投資なしに 木質ボイラの熱を利用できる

1. もりもりバイオマス株式会社が木質ボイラを所有し、設置から木質燃料の供給、メンテナンスまでを一括して行います。
2. 需要者は使用した分の「熱」を購入します。

これにより需要者は設備投資なしに木質ボイラの熱を利用できます。



もりもりバイオマス株式会社

2 もりもりバイオマス株式会社の取組

「木質バイオマス」とは木質系由来の燃料のことをさし、当事業は木質バイオマスから生産する熱エネルギーを利用するものです。

● 木質バイオマスエネルギーの有効活用

日本は国土の約7割を森林面積で占め、先進国の中でも有数の森林大国です。しかし現在、豊かな森林資源は十分に活かされず、森の高齢化、荒廃化が進んでいます。そのため当事業では地元の未利用間伐材などを有効に利用します。

具体的には木材等を切削してつくったチップを燃料とする温水ボイラを「グランディア芳泉」「あわら温泉美松」「三国オーシャンリゾート＆ホテル」に導入し、シャワー・給湯・暖房などの熱源として利用します。

● 地産地消と林業活性化

燃料は坂井森林組合の「WOOD バイオマスセンターさかい」で生産したものを使用し、原料調達から熱供給、消費までを地域の中で行う地産地消システムを確立しました。

森林資源を活用することで森林の更新につながり、林業が活性化し、新たな地域雇用が生まれます。

一定品質の燃料の安定調達・木質ボイラ導入コストの低減・地域づくりの促進に取り組めます。

● 熱供給先一覧 ・グランディア芳泉 ・あわら温泉美松 ・三国オーシャンリゾート＆ホテル



グランディア芳泉1号機
メーカー：巴商会（日本）
製品名：ENER-D200A
出力：200kW



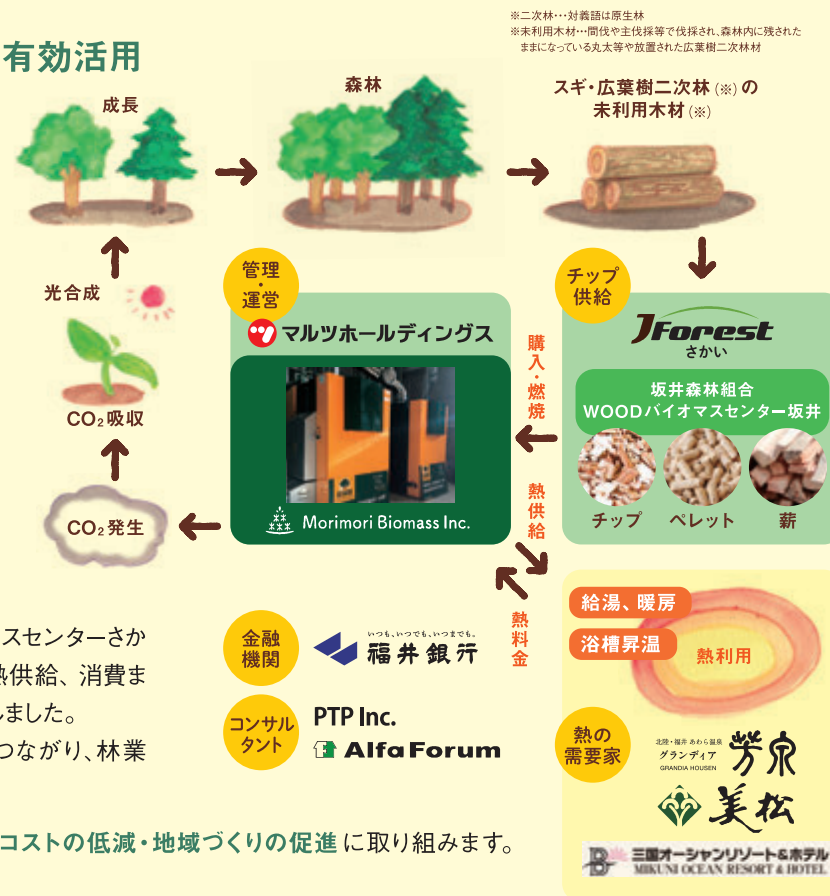
グランディア芳泉2号機
メーカー：巴商会（日本）
製品名：ENER-D300A
出力：300kW



あわら温泉美松
メーカー：KWB
（オーストラリア）
製品名：パワーファイア
出力：600kW
（300kW×2台）



三国オーシャンリゾート＆ホテル
メーカー：KWB
（オーストラリア）
製品名：マルチファイア
出力：240kW
（120kW×2台）



3 代表あいさつ

2017年に営業運転を開始し、皆様からのご支援のおかげで順調に事業を進めております。大雪に見舞われ、重油・灯油がホテルに届かない時もチップ供給を止めることなく、バイオマス熱供給を継続してきました。また、コロナ禍においても熱供給をできる範囲で継続してきました。これからも困難を克服し、地域にとってなくてはならない会社になれるよう精進して参ります。

もりもりバイオマス株式会社
代表取締役 土谷秀靖



●もりもりバイオマス 取組例



2023年6月 杉本知事
グランディア芳泉2号機視察



2022年11月 ふくい県産材利用
推進功労者知事表彰



2022年8月
木づかい企業宣言



2019年3月
低炭素杯 優秀賞受賞



2017年10月 第5回
プラチナ大賞 優秀賞受賞

4 会社概要

会社名	もりもりバイオマス株式会社
所在地	〒910-4105 福井県あわら市舟津26-8-1
代表者	代表取締役 土谷秀靖
設立	2017年1月
資本金	2,400万円
事業内容	・ 熱供給に関する事業 ・ 再生可能エネルギーに関する コンサルタント事業 ・ 温室効果ガス排出権の販売に 関する事業
株主	株式会社マルツホールディングス 坂井森林組合 株式会社グランディア芳泉 株式会社芦原国際ホテル美松 株式会社アルファフォーラム 株式会社ピー・ティー・ピー 株式会社福井銀行

お問い合わせ



もりもりバイオマス株式会社

電話：0776-50-2857

E-mail: info@morimori-biomass.jp

<http://morimori-biomass.jp>

J2023101000



もりもり
バイオマス



Morimori Biomass Inc.